人と共に

労働安全衛生

■ 安全衛生・健康方針

コマツグループでは、社員の判断基準の優先順位を、「Safety & Health(安全衛生・健康)、Law(法令遵守)、Quality(品質)、Delivery(納期)、Cost(コスト)」とすることを行動指針とし、安全衛生・健康をすべてに優先しています。さらに、「安全衛生に関する社長メッセージ」を発信し、グループ全体で、社員が安全で、安心して働くことのできる職場環境の確保および社員の健康の維持・増進に努め、その実現に向けて、社員全員が協力して、積極的な安全衛生・健康管理活動を推進するという「安全衛生方針」をグローバルに展開しています。今後は、中期経営計画でもKPIとして設定している休業災害度数率(100万時間当たり)の継続的な低減を進め、安全・安心な職場環境の実現を目指していきます。

イントロダクション

安全衛生に関する社長メッセージ 1. コマツは、まず第一に「社員が安全で安心して働くことのできる職場環境を確保する」とともに、「社員の健康の維持・増進」に努める。 2. コマツは、その実現に向けて、全員が一致協力して、「積極的な安全衛生・健康管理活動」を推進する。 3. コマツは、グループのみならず、パートナー(お客様・代理店・協力企業等)の安全衛生の強化にも積極的に取り組む。 4. コマツの各部門責任者は、上記を最優先課題として認識し、率先垂範して活動する。 安全衛生関係者をはじめ社員の皆さんは、この「社長メッセージ」に基づき、具体的には下記行動方針で進めて下さい。 (1) 安全衛生関係者をはじめ社員の皆さんは、この「社長メッセージ」に基づき、具体的には下記行動方針で進めて下さい。 (2) 労使が成力に取り組み、全員参加の下、ファッファインディングで問題点を明らかにし、対策を認るこのため、各国コミュフェケーションの一般の現れに別のよう。

株式会社小松製作所

安全衛生に関する社長メッセージ

P.35 中期経営計画の KPI

J-11 於之

Web 安全衛生方針(ESG データブック)

■ 安全衛生・健康管理の推進体制

コマツグループでは「安全衛生・健康」が最優先という認識のもと、社長および安全・健康管理管掌役員をトップとし、コマツグループ内の事業所および協力企業(サプライヤー)、販売代理店と連携し、グローバルでタイムリーに情報共有する体制を構築しています。特に重大災害が発生した際には、即座に経営層を含む関係各所に報告を行い、各々の災害原因を徹底的に分析するとともに、同様の事故を二度と発生させないよう、再発防止策をグループ全体に水平展開しています。グループの安全衛生・健康管理の推進体制は下記のリンクからご確認ください。

■ 安全衛生の取り組み

コマツグループでは、リスクアセスメントの実施による労働災害の未然防止や過去に発生した労働災害の再発防止策の水平展開などの安全衛生活動を推進しています。また、グループ安全衛生大会では、各地域における安全衛生活動の状況報告や効果を上げている活動事例の紹介・共有などを通じて、安全な職場環境構築を推進しています。



安全衛生の取り組みの好事例発表会(コマツウェイ総合研修センタ)

■ 健康管理の取り組み

日本では、「健康づくり中期計画」のもと、社員がより健康な生活を過ごすために必要な情報を収集し、自ら実践できる「ヘルスリテラシーの向上」に取り組んでいます。「コマツ健康宣言」を発表し、社員の健康づくりに役立つ情報を、アプリケーションなどから発信しています。また、健康に良い習慣づくりとして、ウォーキングイベントや体重測定イベントなどを実施・推奨しています。このほか、医療事情の異なる海外グループ会社の状況把握や情報共有にも努めています。



社員向けの健康増進イベント (ドイツ)

Message

アプリケーション開発・利用による安全活動

社員が発見した工場内の危険や危険源をその場でモバイルデバイスに登録し、その情報を地図上に表示するアプリケーションを開発しました。これにより、いつでもリスクを確認できるようになり、災害の予防と確認されたリスクへの対策活動期間の半減につながっています。また、リスク抽出件数もアプリケーション導入前から30%増加しており、社員のリスク発見能力と対策の実行能力が向上し、人材育成にもつながっています。現在、このアプリケーションは協力企業(サプライヤー)にも展開しています。

これからも継続して安全な職場環境づくりに取り組みます。



バンコックコマツ株式会社 Safety & Environment Department, GM

Ekkachai Choongan